

平成24年度

事業報告

公益財団法人瀬戸市文化振興財団

目 次

I. 事業概要	3
II. 事業説明及び事業実績	
1. 文化芸術に触れる機会と場を提供する事業（公益目的事業1）	4
2. 人材育成と市民の主体的な文化芸術活動を支援し 奨励する事業（公益目的事業2）	10
3. 文化財の調査・研究、資料の収集・整理・保管を行い、調査・研究 成果の情報と学習活動の機会を提供する事業（公益目的事業3）	12
III. 庶務の概要	17
IV. 付属明細書	20

I. 事業概要

当財団は、本年4月1日から公益財団法人として新たなスタートをした。公益財団法人への移行を機に、より一層の公益性を発揮し、市民をはじめ皆様からのより高い信頼を得るとともに、これまで以上に親しまれる事業展開に努めた。一方、財政を取り巻く環境は厳しい状況下にあることから、財務状況の分析を的確に行いつつ、効率的な経営の改善に努めるとともに、積極的な自主財源の確保にも取り組み、安定的かつ持続的な財団運営にも努めた。

文化行政の補完を中心とした事業展開を図り、文化芸術振興と文化財保護の一翼として、「やきもの」を基軸とした文化を育むまちづくりに寄与するよう全力で取り組んだ。

1. 公益1事業

文化芸術の振興を図るため、文化施設を活用してさまざまな分野の鑑賞事業や体験事業、国際アート事業を実施し、市民が身近に文化芸術に触れる機会と場を安定的に確保・提供することにより、ゆとりと潤いの実感できる豊かな市民生活の実現に寄与した。

2. 公益2事業

陶芸やガラス工芸等に関する分野の専門知識・技能を習得する研修や創作・発表といったコンクールなどを実施することで、市民の主体的な文化芸術活動を支援し、奨励することにより、地域の文化芸術の振興を図った。

3. 公益3事業

瀬戸は中世から現代にかけて1000年余の歴史を持つ、国内を代表する陶磁器産地であり、その歴史は我が国の窯業史にとって重要な位置を占めると同時に、郷土の歴史にとっても重要な産業史でもある。

本市の最大の特徴である窯業の歴史についての調査、資料収集、資料整理、研究を通して、情報の提供と学習活動の機会の提供を行ってきた。文化財や窯業史に関する情報提供とこれらを活用した文化財に親しむ機会を提供することで、市民の文化的向上や郷土愛の増進を図り、ひいてはわが国の文化の進展に寄与した。

II. 事業説明及び事業実績

1. 文化芸術に触れる機会と場を提供する事業（公益目的事業1）

（1）舞台鑑賞の機会を提供する事業（主催公演事業）

内容：文化センター文化ホールを会場とし、各ジャンルや幅広い年齢層に対応した鑑賞型ホール事業を開催した。

文化センター開館30周年記念

事業名	委託先	開催日	入場料	入場者数
葉加瀬太郎 クラシックシアター II	(株)サンデーフォークプロモーション（共催事業）	5/22(火)	6,800 円	1,139 人
Fumiya Fujii Concert Tour 2012 Life is Beautiful	(株)サンデーフォークプロモーション	9/13(木)	7,000 円	1,189 人
松竹大歌舞伎 「熊谷陣屋」「女伊達」	松竹(株)	9/22(土) 2回公演	S席6,000 円 A席4,000 円 B席2,000 円	668 人
浙江京劇団 —京劇の世界—	岐阜県日中友好協会	公演中止		
オペラぺらぺらコンサート 解説付きオペラ 「椿姫」	三井住友海上文化財団（助成）	1/20(日)	一般 1,000 円 高校生以下 500 円	866 人 無料招待 383 人
おかあさんといっしょ ポコポッテイトがやってきた!!	(株)NHKプラネット中部支社	2/3(日) 2回公演	2,500 円	2,497 人
NHK スクールライブショー	NHK名古屋放送局・瀬戸市の共催事業	12/8(土) 公開録画	入場無料	668 人

関連文化講座

演 題	講 師	開催日	開催場所	参加者数
歌舞伎の楽しみ方	安田 文吉氏 (南山大学人文学部教授)	7/20(金) 8/3(金)	文化センター 文化交流館	99人

（2）美術鑑賞の機会を提供する事業（企画展開催）

① 美術作品の展示を行う事業（美術館企画展）

内容：全国巡回展を軸とした美術館企画展事業として、特別企画展、特別展、企画展を開催した。

展覧会

事業名	開催期間	入館料	入館者数
せとものフェスタ 2012 特別展「江戸切子 ―日本のカット ガラスの美と伝統―」 企画展「名和ショウ 陶硝ジョイ 展」	4/14(土) ～6/3(日)	一般 500 円 高大生 300 円	2,644 人
文化センター開館 30 周年記念 特別展「グェッリーノ・トラモン ティ展 ―イタリア・ファエンツァ が育んだ色の魔術師―」	6/9(土) ～7/29(日)	一般 700 円 高大生 400 円	2,539 人
平成 24 年度公立美術館巡回展支援 事業「明治・大正時代の日本陶磁 ―産業と工芸美術―」	9/1(土) ～10/14(日)	一般 700 円 高大生 400 円	2,252 人
企画展「三宅紀保 陶芸展」	10/20(土) ～1/13(日)	一般 300 円 高大生 200 円	1,524 人
瀬戸市美術館 年間開館日数	316 日	年間入館者数	10,609 人

関連講演会

演題	講師	開催日	開催場所	参加者数
グェッリーノ・トラ モンティの創作活動 について	唐澤 昌宏氏 (東京国立近代美 術館工芸課長)	6/16(土)	文化セン ター 文 化交流館	54 人
シンポジウム 「明治・大正時代の 日本陶磁を考える」	高木 典利氏(陶 芸家)、佐藤 一信 氏(愛知県陶磁資 料館主任学芸 員)、立花 昭氏 (岐阜県現代陶芸 美術館学芸員)	9/17 (月・祝)	文化セン ター 文 化交流館	80 人

- ② 陶芸・ガラス工芸作品に特化して展示を行う事業（新世紀工芸館企画展）
 内容： 展示棟では、陶芸及びガラス工芸分野等における作家の「二人展」
 を中心に、交流棟では季節ごとにテーマを設けた企画展を開催した。
 展示棟企画展

事業名	開催期間	入館者数
池本一三・小田橋昌代	3/31(土)～6/24(日)	1,760 人
松田隆作・吉川正道	7/8(日)～9/23(日)	1,837 人
梅本孝征・與語小津恵	10/20(土)～1/27(日)	1,650 人

小曾川瑠那・山田輝雄		3/30(土)～6/23(日)		82 人
工芸館展示棟 年間開館日数		279 日	年間入館者数	8,207 人

交流棟企画展

事業名		開催期間		入館者数
研修修了生記録作品常設展		3/17(土)～4/8(日)		141 人
「My cup 展」同時開催「五月飾り展」		4/14(土)～6/3(日)		1,317 人
ガラスと青の器展		6/23(土)～8/5(日)		1,065 人
seto しごと展		8/11(土)～9/23(日)		1,518 人
新世紀工芸館研修修了生 活動紹介 「陶とガラスの5人展」		10/13(土) ～11/18(日)		777 人
陶とガラスの 冬のおくりもの展		12/1(土)～1/20(日)		971 人
陶とガラスの雛人形と花を楽しむ器 展		1/26(土)～3/24(日)		3,217 人
工芸館交流棟 年間開館日数		273 日	年間入館者数	10,589 人

③ 歴史的工芸品の展示を行う事業（マルチメディア伝承工芸館企画展）

内容： 伝統的なやきものである「瀬戸染付」の歴史的な品を展示する企画展を開催した。

事業名		開催期間		入館者数
瀬戸染付の皿 一文様を楽しむー		4/4(水)～6/25(月)		1,328 人
飾る瀬戸染付・使う瀬戸染付		6/27(水)～9/24(月)		1,256 人
瀬戸染付 一小物名品展		9/26(水)～12/27(木)		1,244 人
瀬戸染付でみる四季		1/5(土)～3/31(日)		1,946 人
伝承工芸館 年間開館日数	307 日	年間入館者数	5,774 人	

(3) 体験活動の機会を提供する事業

① 体験活動を行う事業

内容： やきもの文化・技術を伝えるため、各種体験教室等を開催した。また、次代を担う子どもたちを対象として文化芸術を体験する機会を提供するため、文化団体が実施する体験講座を支援した。

(ア) 新世紀工芸館体験事業

事業名	開催期間	参加者数
「陶芸体験」 ロクロ体験、手びねり体験、 絵付け体験	毎月第1、第3日曜日 午前・午後 ※その他、学校関係へ 体験事業を実施	222 人
「ガラス体験」 切子体験、サンドブラスト体験、色 付き吹きガラス体験、ガラスの箸置 き体験、吹きガラス体験	4月、7月、11月、12月、 1月、2月の年6回	68 人

(イ) マルチメディア伝承工芸館体験事業

事業名	開催期間	参加者数
「瀬戸染付に挑戦！」	4月、6月、12月 1月	115 人
「瀬戸染付体験教室」	5月、7月、9月 11月	77 人
「瀬戸染付研修所 絵付講習会」	8月、10月、2月 3月	69 人
「常設染付体験」	通年	作品 245 個

(ウ) 文化体験講座

事業名	開催期間	参加者数
夏休み期間中に、文化協会会員が講師を務める初心者を対象とした文化講座で、 「水彩をかく！」・「お楽しみマジック教室」・「大書に挑戦」・「箏を弾こう」・「楽しく囲碁入門」・「楽しく箏をひきましよう」・「子供太鼓教室」・「香りと押し花」 「百人一首で遊ぼう」・「おどってみましよう！日本のおどり」・「茶道入門」・「日本画で遊ぼう」・「大正琴を始めよう！」 「楽しく漢字を学ぼう」・「たのしくバレエを始めましよう」・「津軽三味線に挑戦」 の16講座	7/22(日) ～8/30(木)	348 人

(4) 国際性豊かな芸術文化に触れる機会を提供する事業（国際セラミック＆ガラスアート交流プログラム）

内容： 国際的に活躍する陶芸家・ガラス工芸作家を瀬戸に招聘し、滞在制作を行うアーティスト・イン・レジデンスを実施した。また、招聘作家の作品の世界や創作活動の紹介を通して作家の理解を深めるとともに、招聘作家の指導のもと、粘土・ガラスを素材とした造形を体験した。あわせて、滞在制作作品の展覧会を開催した。

(ア) アーティスト・イン・レジデンス

招 聘 作 家		国 名	滞在期間
アレッサンドロ・ガッロ	陶芸	イタリア	6/30(土)～9/1(土)
アナ・ムラゾウスキー	ガラス工芸	ドイツ	7/10(火)～8/12(日)
耿 雪	陶芸	中国	11/5(月)～12/26(水)
ウラジミール・クライン	ガラス工芸	チェコ	11/22(木)～12/22(土)

(イ) スライド・レクチャー

招 聘 作 家	内 容	開催日	開催場所	参加者数
アレッサンドロ・ガッロ	街の動物たち	7/14(土)	文化センター 文化交流館	50 人
アナ・ムラゾウスキー	現代の伝統			
耿 雪	私の芸術に対する陰の文化の影響	11/28 (水)	文化センター 文化交流館	40 人
ウラジミール・クライン	ガラスを削る			

(ウ) 公開制作

招 聘 作 家	開催日	開催場所	参加者数
アレッサンドロ・ガッロ アナ・ムラゾウスキー	8/4(土)	新世紀工芸館工房棟	38 人
耿 雪 ウラジミール・クライン	12/1(土)	新世紀工芸館工房棟	30 人

(エ) ワークショップ

招 聘 作 家	開催日	開催場所	参加者数
耿 雪 ウラジミール・クライン	12/15(土)	新世紀工芸館工房棟	13 人

(オ) 招聘作家作品展

出 品 者	開催期間	開催場所	入館者数
アレッサンドロ・ガッロ アナ・ムラゾウスキー 耿雪 ウラジミール・クライン	1/19(土) ～3/24(日)	瀬戸市美術館	1,082 人

(5) 文化芸術に触れる場の提供を行う事業（文化施設運営事業）

内容： 瀬戸市から指定管理者として受託した文化施設を市民の文化活動の場として提供した。

①市民文化に触れる場の提供（地域文化広場運営事業）

文化ホール

会 場	使用可能 日数	使用率	使用可能 回数	回転率	入場者数
ホール	306 日	63.4%	867 区分	54.1%	94,736 人
リハーサル室(1)	336 日	72.0%	1,002 区分	43.4%	12,939 人
リハーサル室(2)	338 日	27.8%	1,007 区分	14.8%	1,932 人
リハーサル室(3)	337 日	25.5%	1,006 区分	14.1%	778 人
小計					110,385 人

文化交流館

会 場	使用可能 日数	使用率	使用可能 回数	回転率	入場者数
11会議室	345 日	87.2%	1,031 区分	59.1%	16,807 人
12会議室	345 日	82.6%	1,031 区分	52.1%	18,343 人
13会議室	345 日	82.6%	1,034 区分	64.7%	16,367 人
21会議室	345 日	58.0%	1,029 区分	40.6%	11,194 人
22会議室	345 日	74.2%	1,028 区分	52.7%	21,398 人
31会議室	345 日	67.2%	1,025 区分	51.0%	26,191 人
32会議室	345 日	87.2%	1,031 区分	59.6%	6,718 人
ギャラリー	345 日	53.6%	1,027 区分	47.9%	20,109 人
和 室	330 日	45.5%	976 区分	31.5%	5,922 人
茶 室	345 日	26.7%	1,028 区分	22.2%	2,377 人
小計					145,426 人
合計					255,811 人

②工芸文化に触れる場の提供（新世紀工芸館運営事業）

事 業 名	開催期間	開催場所	入場者数
瀬戸のクラフトの系譜 「現在(いま)」	6/8(金) ～20(水)	交流棟 2 階	197 人
瀬戸原型陶彫会作品展	11/23(金) ～28(水)	交流棟 2 階	180 人

2. 人材育成と市民の主体的な文化芸術活動を支援し奨励する事業（公益目的事業2）

（1）人材育成の機会を提供する事業（人材育成事業）

内容： 新世紀工芸館は陶芸・ガラス工芸の創作活動の場として、また、マルチメディア伝承工芸館では瀬戸染付の技術の保存・伝承を図るため、技術・技能を習得するための研修事業を行った。

（ア）工芸分野における人材育成を行う事業

コース	9期生	10期生	研修生計
ガラス工芸コース	2人	2人	4人
陶芸コース	5人	0人（途中退館）	5人

事業名	開催期間	開催場所	入館者数
第9期研修生修了作品展 第10期研修生作品展	2/2(土) ～3/24(日)	新世紀工芸館 展示棟	1,830人

（イ）瀬戸染付技術における人材育成を行う事業

23年度入所生	24年度入所生	研修生計
1人	1人	2人

事業名	開催期間	開催場所	入場者数
瀬戸染付研修所研修生作品展	3/14(木) ～3/17(日)	文化センター 文化交流館 ギャラリー	258人

（2）文化芸術活動を支援・奨励するための事業

① コンクール（美術展・文芸発表会）

（ア）美術作品のコンクールを行う事業（第65回瀬戸市美術展）

内容： 日本画・洋画・彫刻・陶芸・書道・写真・工芸美術の7部門で作品を広く公募し、優れた作品は表彰するとともに、入賞作品は展示を行った。

部門	応募点数（内入選数）	美術展開催期間・場所
日本画	41点(25点)	10/24(水)～28(日) 入場者数 3,064人 文化センター 文化交流館
洋画	124点(99点)	
彫刻	6点(6点)	
陶芸	44点(36点)	
書道	40点(40点)	
写真	156点(121点)	
工芸美術	35点(35点)	
合計	446点(362点)	

(イ) 文芸作品のコンクールを行う事業（第61回瀬戸市文芸発表会）

内容： 俳句・川柳・短歌・詩の部門で作品を公募し、優れた文芸作品は表彰するとともに、文芸誌「窯火」を発刊し作品を紹介した。また、講師を招き記念講演会を開催した。

部 門	撰者選句	自選句	開催日・会場
俳 句	応募句数 845 句 特選 12 句、入選 160 句	応募句数 237 句	10/10(水) 表彰式 記念講演会 参加者数 80 人 文化センター 文化交流館
短 歌	応募歌数 863 首 特選 6 首、入選 60 首	応募歌数 78 首	
川 柳	応募句数 384 句 特選 6 句、入選 60 句	応募句数 143 句	
詩	応募詩数 51 編 特選 2 編、入選 10 編	応募詩数 5 編	

② 発表する機会を提供する事業（市民文化活動支援事業）

(ア) 舞台における文化活動の発表を行う事業（文化の祭典）

内容： 市民の文化芸術活動を促進するため、邦楽、詩吟と民謡、洋楽Ⅰ、洋楽Ⅱの4部門で「文化の祭典」を実施した。

部 門	開催日	参加人数	出 演	開催場所
文化の祭典 「邦楽」	5/20(日)	約 450 人	邦楽部会と和太鼓の 19 団体と 1 個人	文化センター 文化ホール
文化の祭典 「詩吟と民謡」	5/27(日)	約 300 人	詩吟部会 13 団体、民謡部会 4 団体	文化センター 文化ホール
文化の祭典 「洋楽 Ⅱ」	6/17(日)	約 620 人	バレエ、大正琴ダンスなど 16 団体	文化センター 文化ホール
文化の祭典 「洋楽 Ⅰ」	6/24(日)	約 320 人	吹奏楽、合唱など 13 団体	文化センター 文化ホール

(イ) 吟行会を通して文芸の発表を行う事業（ふれあい吟行会）

内容： 近郊の景勝地を訪問する吟行会を開催した。また、成果は後日に作品集としてまとめ配布した。

開催日	参加人数	部 門	開催場所
6/7 (木)	61 人	短歌、川柳、俳句	岐阜県恵那市「岩村城跡と大井宿」

(ウ) 美術、いけばな、茶道における文化活動の発表を行う事業

内容： 日本画・洋画・彫刻・陶芸・書道・写真・工芸美術の部門において、市内で活躍する作家と市内文化団体のコラボレーションによる展覧会「ふれあい芸術展」を開催した。また、市内文化団体による「書道展」「いけばな展」「市民茶会」をそれぞれ開催した。

部 門	開催日	参加人数	出展等	開催場所
書道展	5/11(金) ～13(日)	約 500 人	書道部会 6 団体 と個人 約 86 点	文化センター 文化交流館
第 21 回市民茶会	5/13(日)	約 420 人	茶道部会 薄茶 2 席	文化センター 文化交流館
ふれあい芸術展 テーマ 「瀬戸の四季」	10/31(水) ～11/4(日)	約 1,000 人	絵画、版画、写 真、陶芸、工芸 書道、華道、文 芸、盆栽など 31 団体と 26 個人 311 点	文化センター 文化交流館
ふれあい茶会	11/3(土)・ 4(日)	203 人	茶道部会 薄茶 2 席	文化センター 文化交流館
新春いけばな展	1/19(土)・ 20(日)	約 600 人	華道 4 団体 127 点、盆栽会・椿 の会協賛展示	文化センター 文化交流館
新春茶会	1/19(土)・ 20(日)	725 人	茶道部会 薄茶 4 席	文化センター 文化交流館

(エ) 共催・後援等による市民文化活動の支援

内容： 市民団体等が行う文化芸術活動の共催又は後援を行うことにより、市民の文化芸術活動を支援した。

事業名	開催日	開催場所	主催者
2012 瀬戸いけばな芸術展	4/28(土)・ 29(日)	文化センター 文化交流館	瀬戸いけばな 協会
平成24年度愛知県文化協会連 合会東尾張部芸能大会	11/25(日)	文化センター 文化ホール	愛知県文化協 会連合会 瀬戸市文化協 会
希望という名の音楽会 2013 春	3/24(日)	瀬戸蔵 つばきホール	一般社団法人 “HOPE”
五蘊会日本画展 2013	2/5(木) ～2/10(日)	瀬戸蔵 多目的ホール	瀬戸日本画協 会五蘊会

3. 文化財の調査・研究、資料の収集・整理・保管を行い、調査・研究成果の情報と学習活動の機会を提供する事業（公益目的事業3）

(1) 埋蔵文化財の発掘調査及び資料の整理・保管、調査結果・研究成果の情報提供を行う事業（埋蔵文化財調査事業）

内容： 埋蔵文化財を適切に保護し活用するために、発掘調査や重要遺跡の保存のための試掘調査を行い、その考古学的な調査結果・研究成果を報告書にまとめて公開するとともに、出土遺物を適切に整理・保管し博物館展示等に活用できるようにした。

(ア) 埋蔵文化財の保護・保存のため、発掘調査や試掘調査を行う事業（発掘調査）

	市内遺跡発掘調査	洞・東洞A窯跡発掘調査
遺跡名	若宮遺跡	洞窯跡・東洞A窯跡
所在地	瀬戸市池田町	瀬戸市東洞町
調査面積	約 550 m ²	95 m ²
遺跡の性格	集落遺跡	窯跡
遺跡の時期	古墳時代	近世・近代
主な遺構	土器溜り 2 か所、ピット	連房式登窯 3 基
主な遺物	土器、須恵器	施釉陶磁器、窯道具

	荏坪古墳調査	塚原第 1 号墳復元整備
遺跡名	荏坪古墳	塚原第 1 号墳
所在地	瀬戸市内田町	瀬戸市若宮町
調査面積	(石室測量)	(古墳移築復元工事)
遺跡の性格	古墳	古墳
遺跡の時期	古墳時代	古墳時代
主な遺構	古墳 1 基	古墳 1 基

	NN-G-47号窯跡発掘調査	東印所A窯跡発掘調査
遺跡名	NN-G-47号窯跡	東印所A窯跡
所在地	日進市赤池町	瀬戸市東印所町
調査面積	200 m ²	130 m ²
遺跡の性格	窯跡	窯跡
遺跡の時期	鎌倉時代	鎌倉時代
主な遺構	窖窯 1 基・灰原	窖窯 1 基、灰原
主な遺物	山茶碗、片口鉢、甕	施釉陶器、山茶碗、片口鉢

(イ) 出土品の整理、発掘調査資料の整理を行う事業（整理作業）

遺跡名	所在地	発掘年度
市内遺跡(石田遺跡他)	瀬戸市池田町他	平成 23 年度他
洞・東洞 A 窯跡	瀬戸市東洞町	平成 24 年度
荏坪古墳	瀬戸市内田町	—
NN-G-48号窯跡	日進市赤池町	平成 22 年度
O-110号窯跡	日進市米野木町	平成 23 年度
NN-G-47号窯跡	日進市赤池町	平成 24 年度
穴田窯跡	瀬戸市穴田町	平成 23 年度

(ウ) 成果をまとめた報告書を刊行し公開する事業（報告書作成）

報告書名	体裁	発行数
第 49 集 市内遺跡調査報告 VI — 品野中部遺跡、穴田古窯跡群、石田遺跡 —	A4版 94 頁	400 冊
第 50 集 NN-G-48号窯跡発掘調査報告書	A4版 80 頁	400 冊
第 51 集 洞窯跡・東洞 A 窯跡発掘調査報告書	A4版 84 頁	400 冊

(エ) 発掘調査中に遺構等が検出された遺跡を公開し、説明会を実施する事業（現地説明会）

発掘調査場所	開催日	参加者数
洞・東洞 A 窯跡	7/14(土)	約 20 人
NN-G-47号窯跡	6/6(水)	約 60 人

(2) 窯業史や文化財の調査・研究、資料の収集・整理を行い、成果の情報提供を行う事業

(ア) 瀬戸焼データベースの作成・情報提供を行う事業

内容： 全国の自治体、財団等が発刊した受領図書から瀬戸焼に関する情報を抽出し、全国から出土した瀬戸焼の種類や時代ごとに抽出可能なデータベースの構築、成果を公表するもので、平成24年度は再構築作業を行った。

・新規図書登録 1,613件

(イ) 無形文化財を記録保存する事業

内容： ビデオ製作事業。作品制作状況から無形文化財技術を約20分にとめた映像を作成し記録保存した。

保 持 者	指定技法	公 開
加藤 唐三郎氏	陶芸 御深井	記録映像鑑賞会 3/9(土) 文化センター 31 会議室 参加者数 150 人 マルチメディア伝承工芸館のホームページに映像を掲載
柴田 明氏	有線七宝	
水野 教雄氏	陶芸 練り込み	

(3) 文化財に関する学習活動の機会を提供する事業（普及啓発事業）

(ア) 瀬戸焼を中心とした窯業史についての講演会を開催する事業（歴史講演会）

演 題	講 師	開催日	開催場所	参加者数
猿投窯から瀬戸窯へ	柴垣 勇夫氏 (愛知淑徳大学)	11/25 (日)	瀬戸蔵 多目的ホール	80 人

(イ) 瀬戸焼をテーマとした企画展示を行う事業（文化財企画展）

事 業 名	開催期間	開催場所	入館料	入館者数
古瀬戸の誕生 －「陶祖藤四郎」伝説とその時代－	11/3(土)～ 1/14(月・祝)	瀬戸蔵ミュージアム 特別展示室	大人 500 円 高大生・65 歳以上 300 円	6,455 人

(ウ) 瀬戸焼の歴史や民俗、産業史に関する常設展示を行う事業（瀬戸蔵ミュージアム常設展示）

内容： 瀬戸の伝統産業であるやきものづくりを核に、瀬戸の特徴的な建物のジオラマ復元や窯業関連道具の展示及び、瀬戸焼の歩みなどを紹介する常設展示の一部入れ替えを行った。

(エ) 歴史・発掘調査成果等の企画展示を行う事業（文化財企画展）

事 業 名	開催期間	開催場所	入館料	入館者数
新収蔵品展 2009－2011	4/28(土)～ 6/24(日)	瀬戸蔵ミュージアム 特別展示室	大人 500 円 高大生・65 歳以上 300 円	4,810 人
新出土品展 紺屋田 A 窯跡－鎌倉時代の瀬戸窯－	6/30(土)～ 8/26(日)			4,217 人
瀬戸のやきもの文明開化 ～明治・大正の瀬戸の産業と工芸美術～	9/1(土)～ 10/28(日)			7,209 人

加藤繁十	1/19(土) ～4/14(日)			10,883 人
------	---------------------	--	--	----------

(オ) 文化財、史跡の見学会等を行う事業（文化財見学会）

事業名	開催日	内 容	参加者
展示説明会	11/25(日)・ 12/15(土)・ 1/12(土)	瀬戸焼の歴史と企画展示解説	60人

(カ) 学校や市民の学習会に講師等を派遣する事業（講師等の派遣）

依 頼 者	派遣日	内 容	対 象
幡山西小学校	5/14(月)・15 (火)・16(水)	埋蔵文化財センター施設見学「幡山地区の歴史について学ぶ」	6年生 103人
品野台小学校	4/18(水)	上品野蟹川遺跡出土品に関する学習	6年生 17人
西陵小学校	5/1(火)	瀬戸市の遺跡や出土品に関する学習	6年生 111人
陶原小学校	6/1(金)	塚原古墳群の見学及び瀬戸市内の古墳について	6年生 99人
道泉小学校	5/11(金)	瀬戸市の遺跡や出土品に関する学習	6年生 46人
幡山東小学校	5/25(金)・ 30(水)	瀬戸市の遺跡や出土品に関する学習及び古墳見学	6年生 62人

(キ) 文化財を紹介する映像資料を作成する事業

内容： 市内に所在する文化財を中心とする文化遺産の紹介ビデオを作成するため、洞地区に所在するモロ、発掘調査現場、六角陶碑などの撮影を行った。（平成25年度に本編集を行い、ホームページ上で上映）

4. 管理運営を受託した施設を公益目的とした事業以外に貸与する事業（収益目的事業1）

当財団が管理運営している文化センターを利用促進や空き時間の有効利用を図るため、公益目的事業以外に利用する個人や団体などに貸与した。

公益目的使用以外の割合 30%

Ⅲ 庶務の概要

(1) 理事会

開催年月日	議事事項	会議の結果	会場
第1回 平成24年 4月10日	(1) 公益財団法人瀬戸市文化振興財団の重要な使用人の選任に関する件	原案通り 可決	書面 審議
第2回 平成24年 4月17日	(1) 評議員、理事及び監事の改選に関し評議員会を招集する件	原案通り 可決	書面 審議
第3回 平成24年 6月1日	(1) 平成24年度事業計画書及び収支予算書に関する件 (2) 平成24年度資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類に関する件 (3) 平成24年度事業計画書及び収支予算書の変更に関する件 (4) 財団法人瀬戸市文化振興財団平成23年度事業報告及び決算報告の承認に関する件 (5) 第1回定時評議員会招集に関する件	原案通り 可決 〃 〃 〃 〃	瀬戸市文化 センター 文化交流館 21 会議室
第4回 平成24年 10月4日	(1) 公益財団法人瀬戸市文化振興財団決裁規程の一部を改正する規程に関する件 (2) 平成24年度の職務執行報告について	原案通り 可決 了承	瀬戸市文化 センター 文化交流館 12会議室
第5回 平成25年 2月22日	(1) 第2回臨時評議員会招集に関する件 (2) 公益財団法人瀬戸市文化振興財団旅費規程の制定に関する件 (3) 公益財団法人瀬戸市文化振興財団就業規程の一部を改正する規程に関する件 (4) 公益財団法人瀬戸市文化振興財団嘱託職員就業規程の一部を改正する規程に関する件 (5) 平成25年度事業計画書に関する件 (6) 平成25年度収支予算書に関する件 (7) 平成25年度資金調達及び	原案通り 可決 〃 〃 〃 〃 〃 〃	瀬戸市文化 センター 文化交流館 21 会議室

	設備投資の見込みを記載した書類に関する件 (8) 平成24年度の職務執行報告について	了承	
--	---	----	--

(2) 評議員会

開催年月日	議事事項	会議の結果	会場
第1回臨時 平成24年 4月25日	(1) 理事及び監事並びに評議員の選任に関する件	原案通り 可決	瀬戸市文化センター 文化交流館 21 会議室
第1回定時 平成24年 6月19日	(1) 平成24年度事業計画書及び収支予算書に関する件 (2) 平成24年度資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類に関する件 (3) 平成24年度事業計画書及び収支予算書の変更に関する件 (4) 財団法人瀬戸市文化振興財団平成23年度事業報告及び決算報告の承認に関する件	原案通り 可決 " " "	瀬戸市役所 201 会議室
第2回臨時 平成25年 3月14日	(1) 公益財団法人瀬戸市文化振興財団定款の一部変更に関する件 (2) 公益財団法人瀬戸市文化振興財団役員等の報酬等に関する規程の制定に関する件 (3) 平成25年度事業計画書の承認に関する件 (4) 平成25年度収支予算書の承認に関する件 (5) 平成25年度資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類の承認に関する件	原案通り 可決 " " " "	瀬戸市役所 201 会議室

(3) 監査会

実施年月日	監査事項	監査結果	会場
平成24年 5月29日	財団法人瀬戸市文化振興財団平成23年度事業報告及び決算	適法適正 処理	瀬戸市文化センター 文化交流館 21 会議室

(4) 役 員

役職名	氏 名	任 期
理事長	増岡 錦也	平成24年4月1日から平成25年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで
副理事長	亀井 勝	平成24年4月1日から平成25年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで
常務理事	谷口 雅夫	平成24年4月1日から平成25年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで
理 事	大澤 義洋	平成24年4月1日から平成24年4月24日まで
理 事	深見 和博	平成24年4月25日から平成25年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで
理 事	鹿島 幸男	平成24年4月1日から平成25年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで
理 事	加藤 作助	平成24年4月1日から平成25年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで
理 事	加藤 唐三郎	平成24年4月1日から平成24年4月24日まで
理 事	長江 重和	平成24年4月25日から平成25年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで
理 事	加藤 光也	平成24年4月1日から平成25年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで
理 事	亀谷 政代司	平成24年4月1日から平成25年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで
理 事	成田 一成	平成24年4月1日から平成25年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで
監 事	小澤 修	平成24年4月1日から平成25年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで
監 事	加藤 多喜雄	平成24年4月1日から平成24年4月24日まで
監 事	鈴木 洋子	平成24年4月25日から平成25年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで

(5) 評議員

役職名	氏 名	任 期
評議員	伊藤 典男	平成24年4月1日から平成27年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで
評議員	小沢 英之	平成24年4月1日から平成27年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで
評議員	加藤 泰子	平成24年4月1日から平成27年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで
評議員	加藤 令吉	平成24年4月1日から平成27年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで
評議員	亀山 久	平成24年4月1日から平成27年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで
評議員	杉山 仁朗	平成24年4月1日から平成27年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで

評議員	鈴木 政成	平成24年4月1日から平成27年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで
評議員	田中 博晶	平成24年4月1日から平成27年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで
評議員	安田 文吉	平成24年4月1日から平成27年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで
評議員	山田 辰巳	平成24年4月1日から平成24年4月24日まで
評議員	山田 真司	平成24年4月25日から平成27年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで

(6) 職員数

	事務局		
	業務課	埋蔵文化財センター	計
事務局長	1人(嘱)		1人
課長補佐・所 長	1人(派)		1人
係 長・副所長	1人(派)	1人	2人
主 任		3人	3人
主 事	1人(派)	1人	2人
嘱 託	4人		4人
臨 時 (常勤)	2人	2人	4人
計	9人	7人	17人

	管理事務所			
	文化センター	新世紀工芸館	マルチメディア伝承工芸館	計
管理事務所長	1人(嘱)	1人(嘱)		2人
嘱 託	6人	3人	2人	11人
臨 時 (常勤)		3人		3人
計	7人	7人	2人	16人

(派)は瀬戸市からの派遣職員。

IV 事業報告の付属明細書

事業報告に係る重要な事項は全て前節までに記載してあるため、付属明細書として記載する事項はない。